令和○年○月○日

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 | （記入しないでください） |

**令和8年度地方競馬全国協会畜産振興補助事業応募書**

**1 応募事業・応募団体・事業遂行等**

**1-(1) 応募事業について**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募事業名 | Ⅰ馬の改良増殖推進事業 |
| (3)①奨励金交付事業 / ②導入貸付事業 |

（注）応募事業名は、公募要領別表の事業名を記入してください。

**1-(2) 応募団体について**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募団体名 | |  |
| 郵便番号 | |  |
| 住所 | |  |
| 代表者 | 役職名 |  |
| 氏名 |  |
| 担当者  連絡先 | 所属部署 |  |
| 役職名 |  |
| 氏名 |  |
| 郵便番号 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| FAX |  |
| E-Mail |  |

（注）担当者の郵便番号・住所が応募団体と同一の場合は、「同上」としてください。

**1-(3) 応募団体の設置目的と応募事業との適格性について**

（注）定款等に規定された内容等に基づき、簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
| ・応募団体の設置目的  ・応募事業との適格性 |

**1-(4) 応募事業の遂行について**

（注）応募事業の趣旨・目的・内容を踏まえ、どのように遂行するか簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
| （例）  高齢化や後継者不足により近年減少傾向にある重種馬の生産意欲向上を図るため、管内における  種雌馬導入を行った生産者に対し奨励金を交付し、生産者の経済的負担を軽減、重種馬生産の振興を期することを目的に事業推進する。  また、研修会を年●回、農家巡回を年●回実施するなどして、生産指導を行い、重種馬生産農家との連携を密に取り情報共有を行っていく。これらの取り組みにより重種馬の改良増殖に対する指導体制を整備したうえで、本事業における各事業参加者の飼養計画等の策定を支援し、また円滑な事務手続きを実施し、生産者に対して確実に必要な奨励金を交付する。 |

**1-(5) 応募事業を実施するに足りる応募団体の事業実績等について**

（注）当該事業に関連する地方競馬全国協会畜産振興補助事業(事業名と事業概要)について過去3か年分（令和4年度～令和6年度)の実績を含めて簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
| （例）  Ⅰ-(3)①奨励金交付事業  令和4年度　奨励金交付頭数 １頭  奨励金交付金額 31万円  令和5年度　奨励金交付頭数 6頭  奨励金交付金額244万円  令和6年度　奨励金交付頭数 ３頭  奨励金交付金額 108万円  Ⅰ-(5)重種種馬機械・施設等整備事業  令和6年度　導入機械　トラクター1台　ホイールローダ2台  　　　　　　　　　設置施設　厩舎１棟  　　　　　　　　　事業費計 1200万円　補助金計 650万円 |

(「1-(5) 応募事業を実施するに足りる応募団体の事業実績等について」、前ページの記入欄に収まらない場合は、こちらにご記入ください。)

|  |
| --- |
|  |

**2 事業計画・事業達成目標等**

**2-(1) 事業計画**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （例）  管内の重種馬生産農家に対して、適切な飼養管理等の指導や生産育成に関する情報提供を行い、種雌馬導入を推進し、生産頭数の維持拡大を図る。   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | 重種馬 | | | | 備考 | | 戸数 | 飼養頭数 | | 生産頭数 | | 種雄馬 | 種雌馬 | | 基準値※１ （令和○年度） | 10 | 4 | 15 | 5 |  | | 令和8年度 | 10 | 4 | １７ | 5 |  | | 令和9年度 | 10 | 4 | １７ | 6 |  | | 令和10年度 | 11 | 4 | １８ | 6 |  | | 令和11年度 | 11 | 4 | 18 | 7 |  | | 令和12年度 | 11 | 4 | ２0 | 8 |  |   (※１)初年度の事業開始前の確定した数値（令和6年度または7年度）を記載すること。 |

**2-(2) 事業達成目標等**

**2-(2)-① 事業の必要性・緊急性**

|  |
| --- |
| （例）  重種馬生産農家の高齢化や、飼料高騰による経営逼迫により、頭数の維持・規模拡大が難しい現状である。事業計画を達成するためには、頭数の拡大に直結する種雌馬の導入に対して奨励金を交付することにより、農家の経済的な負担を軽減し、積極的な種雌馬の導入及び重種馬の生産を推進する必要がある。 |

**2-(2)-② 達成目標・指標**

**2-(2)-②-a 成果目標**

|  |
| --- |
| （例）  道（県）が定める馬産振興に関する計画に即し重種馬の改良増殖や生産基盤の維持を図り、以って管内の馬産振興に寄与し生産頭数を拡大する。 |

**2-(2)-②-b 成果指標※1**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 単位 | 基準値**※2**  (令和○年度) | 当該年度目標**※3** | 最終年度目標**※4**  (令和12年度) | 検証データ等**※5** |
| 管内 | | | | | |
| 戸数 | 戸 | 10 | 10 | 11 |  |
| 種雌馬頭数 | 頭 | 15 | 17 | 20 |  |
| 生産頭数 | 頭 | 5 | 5 | 8 |  |
|  |  |  |  |  |  |

(※1)事業の実施によって最終的(将来的)に達成すべき成果(アウトカム)を指標とすること。可能であれば、上記「2-(1) 事業計画」の区分ごとに対応する項目を設定すること。

(※2)初年度の事業開始前の数値（直近の値）を記載すること。

【初年度の事業開始前の確定した数値（令和6年度または7年度）を記載すること】

(※3)当該年度末時点の目標値を記載すること。

(※4-1)事業開始から5～10年後を目安とした中長期の目標値を記載すること。

(※4-2)下記事業においては、「中長期目標」を「最終年度目標」としたうえで、事業期間における最終年度末時点の目標値を記載すること。

　Ⅰ-(3)①奨励金交付事業　　　　　　Ⅰ-(3)②導入貸付事業

　Ⅰ-(4)①優良種雄馬繁殖奨励　　　Ⅰ-(4)②子馬生産奨励　　　Ⅰ-(4)③改良促進奨励

　Ⅰ-(5)その他 重種種馬機械・施設等整備事業

(※5)基準値や目標の根拠となったデータについて記載すること。

**2-(2)-②-c 直接目標**

|  |
| --- |
| （例）  管内の生産者が飼養する種雌馬の増頭を推進するため、要件を満たした種雌馬を自家保留または導入した飼養者に対して奨励金を交付する。 |

**2-(2)-②-d 直接指標※6**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 単位 | 基準値**※2**  (令和○年度) | 当該年度目標**※3** | 最終年度目標**※7**  (令和12年度) | 検証データ等**※5** |
| 純粋種 | 頭 | 3 | 0 | 0 |  |
| 純粋種以外 | 頭 | 0 | 1 | 0 |  |
| ばんえい競馬出走馬 | 頭 | 0 | 1 | 2 |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

(※2)上記「2-(2)-②-b 成果指標」と同じ。

(※3)上記「2-(2)-②-b 成果指標」と同じ。

(※5)上記「2-(2)-②-b 成果指標」と同じ。

（※6）事業の実施によって直接的に提供されるサービス、情報、開発される技術、実施される研修会等、実施計画の達成度が評価できる項目を設定し、各項目について具体的数値（アウトプット）を指標（目標）とすること。

（※7）事業期間における最終年度末時点の目標値を記載すること。

**3 事業実施体制**

**3-(1) 応募団体の組織体制**

**3-(1)-① 事業執行体制**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 所属 | 役職名 | 氏名 | 備考 |
| 事業責任者 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 担当者 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（注）事業責任者または担当者が複数の場合、業務所掌を備考欄に明記してください。

|  |
| --- |
| **決裁経路** |
| 担当者(畜産振興課)　・申請書、完了報告書の作成　・事業内容の取りまとめ　・起案文書の作成  ↓  畜産振興課長　　　　 　・取りまとめた事業内容の精査　　・要件の合致確認  ↓  畜産振興部長　　　　　　・取りまとめた事業内容の精査　　・要件の合致確認　　・起案の決裁 |

（注）決裁経路を常勤・非常勤役員を含めて模式図等により簡潔に記入してください。

業務執行規程や決裁権限規程などの事業執行体制を定めた規程について、応募団体の活動がわかる資料として別途添付している場合、その旨を記してください。

**3-(1)-② 経理執行体制**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 所属 | 役職名 | 氏名 | 備考 |
| 経理責任者 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 担当者 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（注）経理責任者または担当者が複数の場合、業務所掌を備考欄に明記してください。

|  |
| --- |
| **決裁経路** |
| 担当者(畜産振興課)　・申請書、完了報告書の作成　・事業内容の取りまとめ　・起案文書の作成  ↓  経理課長　　　　 ・取りまとめた事業内容の精査　　・奨励金額と頭数の合致確認　・要件確認  ↓  総務部長　　　　 　・取りまとめた事業内容の精査　　・起案の決裁 |

（注）決裁経路を常勤・非常勤役員を含めて模式図等により簡潔に記入してください。

業務執行規程や決裁権限規程などの事業執行体制を定めた規程について、応募団体の活動がわかる資料として別途添付している場合、その旨を記してください。

**3-(2) 応募事業を間接補助事業として行う場合の事業執行体制**

応募事業を間接補助事業として補助金を交付する事業の場合、間接補助事業者との補助金交付等の手続きについて、模式図等により簡潔に記入してください。

（注）応募事業を直接補助事業として行う場合は、「該当なし」と記入してください。

|  |
| --- |
| **補助金交付等の手続き** |
| 地方競馬全国協会  申請  完了報告  申請  完了報告  奨励金交付  交付決定  補助金交付  事業参加者(重種馬生産農家)  応募団体名 |

**3-(3) 応募事業を委託して行う場合の事業執行体制**

応募事業を委託して行う場合、委託事業の範囲、事業の委託先との間で行う委託費支出等の手続きについて、模式図等により簡潔に記入してください。

（注）応募事業を委託せず自ら行う場合は、「該当なし」と記入してください。

|  |
| --- |
| **委託事業の範囲、委託費支出等の手続き** |
| 該当なし |

**4 その他**

**4-(1) 応募事業により交付される補助金の適正な執行について**

（注）交付される補助金に係る応募団体の収支決算の処理について簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
| （例）  交付される補助金については、入金を確認次第早急に生産者等へ支払処理を行う。  具体的な経理処理  受入科目：〇〇  支出科目：○○  ※仮受金・仮払金は不適当な経理処理になりますので、ご注意ください。 |

**4-(2) 都道府県の区域内を事業区域とする団体にあっては、当該都道府県との関係について**

（注）応募事業に係る連絡調整体制を含めて簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
| （例）  事業実施期間中において、都道府県と連絡を取り合い、適切に事業を遂行する。  指導  文書の伝達    応募団体  都道府県  事業状況の報告 |

**地方競馬全国協会畜産振興補助事業 応募書類チェックシート**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募事業名 |  |
|  |
| 応募団体名 |  |

（注）応募事業名は、公募要領別表の事業名を記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 様式番号等 | 書類名 | 提出部数 | 応募団体  チェック欄 | 地全協  チェック欄 |
| 様式2 | 応募書類チェックシート | 1部 |  |  |
| 様式１ | 畜産振興補助事業応募書  （日本産業規格A4サイズの用紙に  両面印刷で印字し、左2か所の  ホッチキス止めしてください。） | 2部 |  |  |
| 公募要領  6(2)ウ(イ) | 応募団体の目的、  業務内容がわかる資料  （定款又は寄附行為等。  JA等にあっては、業務の概要が  わかるパンフレット等でも可。） | 2部 |  |  |
| 公募要領  6(2)ウ(ウ) | 最新の事業報告書  及び決算報告書  （高等学校及び大学を除く。） | 2部 |  |  |

（記入しないでください）

（注）応募書類について漏れがないか本シートでチェックのうえ、本シートを応募書類の一番上面にして提出してください。

（注）本シートは、応募事業1件ごとに1枚作成してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 応募団体の  チェック担当者名 |  |
| 応募団体の  チェック年月日 |  |